

カレッジ里山 花実の森 活動報告(2024 年 6 月) 第144号(抜粋)

活動日 2024 年 6 月 26 日(水)		時間 9:30~12:00	天候 (曇り)	記録者 (菅田)
参加者氏名	(6 月 26 日) 清水、田路、小林、塩ノ谷、中原、樋口、南木、伊牟田、菅田			
作業内容	もう一か所あるカブトムシ産卵場所に、イノシシ対策の金網木枠を取り付け。 里帰りササユリの生育経過観察。 同上のイノシシ対策の金網木枠の補修作業。 成虫への羽化を考え、柵内にエサ(昆虫用ゼリー)を投入しておく。 イベント当日に張る日よけブルーシート用引っ張り紐の設置と仮設。 <b>この日及び次の活動日に「シロマダラヘビ」が倉庫内の小物入れ内で見つかる</b>			



6 月 26 日



7 月 15 日

倉庫内の小引き出しを開けてビックリ！ヘビがいた……。しかも 2 連続活動日に。2 度とも同じ引き出しにくるまっていたのでまたビックリ。2 度ともそっと引き出しから逃がしてやったが怖かった。物置の狭い隙間から入り込んだ模様。スマホで調べると【シロマダラ】というそうです。2 匹は少しサイズの異なるものでしたが、同じ引き出しに入っていたとは……。おとなしかったのは、夜行性なので寝ていからかも??? そう言えば、別の里山整備のボランティア仲間からも「シロマダラ」を見たと言った。自然界では、今年はどうやらシロマダラの生息数が多い年らしい。

◎シロマダラヘビについてしらべてみたところ

シロマダラは日本の固有種で、本州、四国、九州まで広く分布し、平地から山地まで様々な環境に生息している。成体は 30~70 cm で人の人差し指くらいの細身のヘビです。毒はないが攻撃的な性格で、噛みついてくる場合がある。

夜行性のため、目撃例が極端に少ないことから「幻のヘビ」と言われている。その希少性から生きたまま発見されることニュースになることもあるそうです。

◎ついでに花実の森やその周辺でも見られるヘビについて

数少ない個人的な体験からの情報ですが、花実の森周辺や、しあわせの村内で見かけたヘビについて

- (1) マムシは P2, P3 駐車場の側溝で何度か見かけました。
- (2) 馬事公苑に馬糞をもらいに行ったときに、マムシ、ヤマカガシを見かけました。
- (3) 花実の森内でも数度は名前の知らないヘビは見かけました。

日本に生息するヘビの中では、マムシとヤマカガシが毒蛇だそうです。特にヤマカガシは猛毒らしいので、これらも含めて見かけたときは刺激させないようにしましょう。